

瀬戸の四季

—ヴィラみずほから見える瀬戸内の四季の移り変わり、その美しさから、「瀬戸の四季」と名付けました。—

2004年8月号

平成16年(2004年)8月発行 通巻5号
有料老人ホーム ヴィラみずほ
〒738-0054
広島県廿日市市阿品4-51-26
TEL 0829-36-1660 FAX 0829-36-1689

みずほ句会ができました



以前からゲスト様より『ことば遊びのつもりで、気軽に俳句に関心のある方が、月に一度集まるのはどうでしょうか』とお誘いがありました。ゲスト様の中には、お若い頃から俳句作りをされていた方もおられましたが、ほとんどが初心者のため、国光様と阿部様にご指導いただき、第1回句会を6月24日(土)に開きました。初回ということで、句会の進め方や、俳句について説明を受けました。今回集った句は少なかったのですが、その中でそれぞれが選句した結果「介護する若きスタッフ玉の汗」に決まりました。みずほ句会は 第4土曜日10時 からです。形式にとらわれない“ことば遊び”の会ですので、皆様も気軽にご参加ください。お待ちしております。

みずほ句会

- 父の目を前に旅立つ読書券
- 眼がつかれ一、二頁ずつ何時になつたら事件解決
- ★介護する若きスタッフ玉の汗
- 爪楊枝かぶと冠こどもの日
- さきだたれ今さら分かる妻の恩
- 峯の松 谷の柏木いかならん
岡じ嵐に音かあるらん
- 初夏の日にゲスト様にいやされる
- 暑い日にあなたの笑顔涼なり
- オープレのホームの空へ初つばめ
- つばくらや阿品の海 波静か
- テラブル椰子の葉陰で小人のフラダレス
- 梅雨晴間竹百幹の日矢まぶし

「みずほ句会」発足おめでとうございます。皆様の交流が盛んになれる事と存じます。私たちスタッフ一同、本当に嬉しい思いでいっぱいです。作品展が開催される事もあるのではないのでしょうか…スタッフは皆応援団のつもりでおります。このような同好会が増えることを推進しております。頼りないとは思いますが今後ともお手伝いさせて下さい。いつまでも活気ある句会でありますようにお祈りしております。

ヴィラみずほ 事務長 清水ひとみ

今月のヴィラ便り

梅雨のジメジメとした日が続いておりましたが、ヴィラみずほでは今月も様々な行事が行われました。

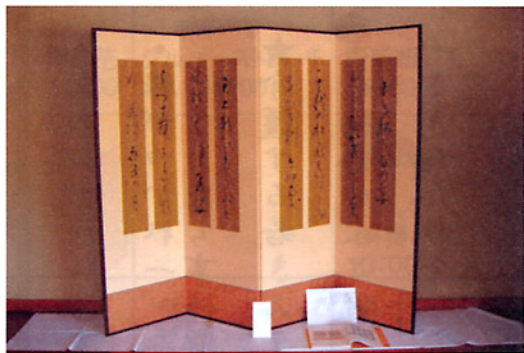


♪Mサロン

6月27日(日)ラウンジにて「昭和の歌謡曲～音楽を身近に～」が開催されました。エリザベト音楽大学生の佐古季暢子さん(マンドリン)、澤田由織さん(フルート)、入江悠さん(ピアノ)が「影を慕いて」「丘を越えて」「青い山脈」など昭和の名曲を聴かせてくださいました。マンドリンの美しくも哀しげな音色が、古き良き昭和の時代を思い出させるようでもありました。ゲスト様、一般の来場者の方も一緒に口ずさんだり、ケーキとお茶をいただきながら、楽しい時間を過ごしました。

ご覧になりましたか?和室の屏風。

館内和室の屏風「荒城の月」が全日本美術新聞社のホームページ (<http://www.all-japan-arts.com/>) に掲載されました。作者の田村勝子様は、事務長の習字の先生ということもあり、ヴィラみずほの繁栄、はなむけにちょうど良く、この屏風は開所の御祝にいただいたものです。



荒城の月

春高樓の花の宴 めぐる盃 かげさして
千代の松が枝 わけいでし 昔の光 今何処
天上影はかわらねど 栄枯はうつる世の姿
うつさんとてか今も猶 あ、荒城の夜半の月

作者 田村 勝子 様 のことば…「春高樓の花の宴…」本当に美しい曲です。私が屏風の題材に選びましたのは、この曲が1901年に出来たのです。100年以上も前から日本の美しい歌として歌い続けられ、そしてこれからも歌い続けられることでしょう。そして「天上影はかわらねど 栄枯は移る世の姿…」まさに今の世にも通ずると思います。それを桜の花びらが散ってる古布(モスグリーンに着物の布)にしたため、一層の雰囲気添えてくれました。“ヴィラみずほ”にてずっと残していただけること大変うれしく思います。



♪JAZZライブ「MoonLightDuo」

6月20日(日)ラウンジにて久々にヴィラでライブをしていただきました。ヴォーカルのYOUさんは、シルバーストレッチ、シルバーエアロの講師としてお馴染みなので、心待ちにされていたゲスト様も多かったようです。YOUさん、中西さん(ピアノ)ありがとうございました。

第4回コラボレーション研修開催

6月28・29日多目的ホールにて。職員研修の一環として、キャリアカウンセラーの盛矢先生をお迎えし、3月より毎月行っておりますコラボレーション研修も4回目を迎えました。今回は「コミュニケーションを考えよう!」と題し、「交流分析」と呼ばれる自己性格分析をし、グループに分かれてコミュニケーション作りのためにできることを議論しました。そこで気付いたことをゲスト様やスタッフ間のコミュニケーションに活かして、互いの理解と協力を深め、よりよい“ヴィラみずほ”にしていくよう努力します。



★七夕さま★

ケアスタッフが持参した笹に、ゲスト様、スタッフが短冊に願い事を書き、七夕の飾りを作りました。



私たちが子供の頃は近所から笹を貰い、願いごとを下げて海に流していました。近頃は地球汚染になるとのことで海には流せませんが、童心に戻ってやってみました。皆様の願いが叶いますように……。恐いこと、理不尽なことの多い今の社会でこんな可愛い夢を見るのも良いのではないのでしょうか?忙しい毎日の中で、チョットしたゆとりの持てる時間を過ごしたいものですね。次は何をしましょうか?—ケアスタッフより—

第20回参議院議員通常選挙の不在者投票を、7月8日(木)デイルームにて行いました。初めてのことでしたが、19名のゲスト様が参加され、貴重な一票を投票されました。

6～7月にかけて、館内レストランにて「くさのみ作業所」の皆様による絵画を展示させていただきました。7月初めには作者の皆様が作品を鑑賞にいられました。一つ一つの作品がその人の心の思いや叫びを表し、人に勇気や愛情を与えてくれるものだと実感させられました。くさのみ作業所の皆様、ありがとうございました。

ギャラリーヴィラみずほ



作品の前で記念撮影！今後も素晴らしい作品を期待しております。

くさのみ作業所とは・・・

1986年「障害者の働く場、集団の場、生活の場を！」という願いから、廿日市市で初めて、重度障害者が自宅から通いながら働き、活動できる場として生まれました。設備も不十分な無認可施設でしたが、年々利用者が増え、多くの市民の皆さん、行政関係者に支えられ、1995年社会福祉法人「くさのみ福祉会くさのみ作業所」を建設、現在40人が通っています。知的障害者、身体障害者、重度重複障害者と障害の種別も年齢層も様々ですが、五班に分かれ、助け合い、協力し合いながら製品作りに励んでいます。重度重複の人たちもひとときを作業工程の中に参加し、力を発揮させ、健康面のケアも受けながら生活リズムを作っています。

第16回 くさのみまつり

日時：8月28日(土)

子供のコーナー 16:30～

開会 18:00～

場所：くさのみ作業所・串戸第2公園

主催：くさのみまつり実行委員会

お問合せ：くさのみ作業所 (廿日市市串戸5-3-22)

TEL 0829-31-2800

子供からお年寄りの方、障害のある方もない方も楽しめる祭りを、地域のみなさんと一緒に作り始め、今年で16回目。手作りの祭りです。

ぜひ、遊びに来てください。

くさのみ
作業所
さんより

●向日葵 (ひまわり)

照りつける陽射しに負けず、青空に向かって伸びるひまわりは、子供の頃の夏休みを思い出させる花ですね。しかし最近では小型のものが春から花屋さん並び、季節感がなくなってきたのが残念です。ひまわりは、絵画や映画、歌のタイトルにも登場する馴染み深い花のひとつですね。



スタッフ紹介

今回は、ゲスト様の健康管理を担当している看護師を紹介します。



中丸 栄美子

- 仕事内容を教えてください。
看護師です。
- 趣味・特技は何ですか？
趣味で和太鼓をやっています。
- 休日は何をして過ごされていますか？
夫婦で外出することが多いです。
- ヴィラみずほで働くようになって、自分自身変わったと思うところがありますか？
交通事故でほとんどなかった筋力が、ヴィラみずほで働くようになって筋力がつき、歩くことが楽になりました。その為、不安が少しとれ明るくなったような気がします。
- ヴィラみずほでこれからやってみたいことを教えてください。
ゲスト様に喜んでいただけること、看護の立場というだけではなく、ケアスタッフの一員として経験したことを提供し、お役に立ちたいと思っています。

おしらせ

●Mサロン「どこかで耳にしたことのある音楽」

8月22日(日)15:30～

一般 1,500円 (ケーキセット付)

羽賀友絵 (ピアノ)

山根智子 (トロンボーン)

古川愉規 (メゾ・ソプラノ)

★エリザベト音大生の方にクラシックから童謡、唱歌など幅広く演奏していただく予定です。

どなた様でもご参加いただけます！



編集後記

毎日暑い日が続いておりますが、皆様体調など崩されていませんか？冷房対策、水分補給など、体調管理には充分気を付けましょう！アテネオリンピックも開催されます。睡眠不足にも注意しましょう(笑)





2004年(平成16年)

8月の予定



	日	月	火	水	木	金	土
午前	1	2	3	4	5	6	7
午後	交流会						
午前	8	9	10	11	12	13	14
午後							
午前	15	16	17	18	19	20	21
午後							
午前	22	23	24	25	26	27	28
午後							
午前	29	30	31				
午後							

参加希望者が集まり次第開催します。参加希望の方は事務局まで。
 ゲスト様のご参加は無料ですが、**¥**は材料費・教材は実費です。